



新緑に囲まれ 田植え作業

5月9日(火)。今年も耕作支援隊の皆様や各老人クラブの方々にご協力をいただきながら、ぴかぴか田んぼで田植えを行うことができました。

田植えを含む米作りの取組は、5年生が総合的な学習の時間の学習活動として毎年続けており、今年で29年目を迎えました。

この日は、苗の植え方を耕作支援隊の方から教わった後、実際に手植えを体験しました。裸足で田んぼに入った子どもたちは「冷たくて気持ちいい!」「ぐにゃぐにゃしていて気持ち悪い。」「タニシ踏んでる!」と大騒ぎ。それでも、アドバイスをもらいながら、1つ1つ丁寧に植えていくうちにコツをつかみ、徐々に真っすぐ、等間隔で植えることができるようになりました。

一方で、田植え機にも乗せていただくことで、手植えや機械植えそれぞれのよさについて感じ取ることもできました。

この秋に行われる収穫感謝の会に向けて、米の成長や育てる苦労について多くを学び、あわせて地域のよさ・素晴らしさについても理解を深めてほしいと願っております。



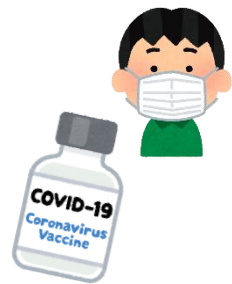
お詫び



前号で紹介した「1年生の好きな食べ物は」の一部に誤りがありました。
・S・Hさんの好きな食べ物は… ばっけ ではなく ⇒ タラの芽 です。
誤表記のままで発行いたしましたこと、心よりお詫びいたします。

新型コロナウイルス5類へ移行 -学校の対応について-

今週8日(月)から、新型コロナが5類感染症へと移行されています。
そこで、移行後の学校としての対応についてまとめましたので、
ご確認いただきたいと思います。なお、対応については文部科学省の
衛生管理マニュアルや市教委からの通知を踏まえ進めてまいります。



1 基本的な感染症対策について

- ・子どもたちの健康状態の把握、適切な換気の確保、手指衛生や咳エチケットの指導は移行後も継続して行います。
- ・登校前の検温はこれからもお願いします。ただし、**検温カードの提出は不要**です。
- ・地域や学校で感染が流行している場合には、「近距離」「対面」「大声」での発声や会話は控えます。また、互いに触れ合わない程度の身体的距離を確保します。

2 マスクの着用について

- ・学校生活の中で、**マスクの着用は求めずに個人の判断**といたします。これまで授業時間は担任はマスクを着用して進めていましたが、**今後は担任判断**といたします。
- ・地域や学校で感染が流行している場合には、マスクの着用を促すこともあります。
- ・高齢者施設の訪問時や混雑している場所を訪れる際には、マスクの着用を勧めます。
- ・いずれの場合でも、**マスクの着用は強制ではなく、自己判断**といたします。
- ・マスクの着用の有無による差別や偏見が生じないように、指導を行います。
- ・**発症から10日を経過するまでは、マスクを着用しての生活を勧めます。**

3 出欠席の扱いについて

- ・**発症日を0日として、発症後五日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまでを出席停止**とします。
- ・濃厚接触者が特定されないため、以下のケースにあっても感染の確認がとれない場合は、出席停止とはならず**通常の欠席扱い**となります。
 - **同居している家族が新型コロナウイルス感染症に感染**したとき
 - 学校で新型コロナウイルス感染症の患者と接触があった児童のうち、感染対策を行わずに飲食を共にしたとき

★ 感染不安で休ませたい場合には、学校までご相談ください。



おしらせ

3学年の担任 松村 奏 は、5月4日入籍し苗字が「志田」となりました。
これからは、「志田 奏」となりますので、よろしく申し上げます。